

「綠色環境給付計畫」在地農民耕作模式及補申報期彙整表

縣市	耕作模式		耕作措施一			耕作措施二			補申報期
			耕作項目	開始日期	結束日期	耕作項目	開始日期	結束日期	
基隆市	正期	-	◎	3/16	7/15	◎	8/1	11/30	7/1-7/31
臺北市	正期	-	◎	3/16	7/15	◎	8/1	11/30	6/1-6/30
新北市	水稻	水稻 A	水稻	3/16	7/15	◎	8/16	12/15	7/1-7/31
		水稻 B	水稻	3/16	7/15	◎	8/1	11/30	
	甘藷	甘藷 A	甘藷	4/16	8/15	生產環境維護	9/1	12/31	
		甘藷 B	生產環境維護	1/1	4/30	甘藷	5/1	8/31	
	地方特色作物	-	◎	3/16	7/15	◎	7/16	11/15	
桃園市	正期	-	◎	3/16	7/15	◎	8/1	11/30	6/1-6/30
	水競區	-	生產環境維護	2/1	5/31	◎	8/1	11/30	
新竹縣	正期	-	◎	3/16	7/15	◎	8/1	11/30	6/1-6/30
新竹市	正期	-	◎	3/16	7/15	◎	8/1	11/30	6/1-6/30
苗栗縣	正期	-	◎	3/16	7/15	◎	8/1	11/30	6/1-6/30
		連續	◎	3/15	7/15	◎	7/16	11/15	
		配合裡作	◎	3/1	6/30	◎	7/1	10/31	
	裡作	裡作 A	◎	3/1	6/30	※	11/1	翌年 2/28	
		裡作 B	◎	7/1	10/31	※	11/1	翌年 2/28	
	小麥	-	◎	3/16	7/15	契作小麥	10/16	翌年 3/15	
	草莓	-	◎	3/16	7/15	草莓	10/16	翌年 3/15	
	蕎麥	-	◎	3/16	7/15	契作蕎麥	10/16	翌年 3/15	
	仙草	-	契作仙草	3/1	6/30	契作仙草	7/1	10/31	
臺中市	正期	-	◎	3/1	6/30	◎	8/1	11/30	6/1-6-30
		大甲	◎	3/1	6/30	◎	7/16	11/15	

	甘藷	-	甘藷	3/1	8/31	◎	9/1	12/31	
	小麥	-	◎	4/1	7/31	契作小麥	12/1	翌年 3/31	
	馬鈴薯	潭子	水稻	2/16	6/15	馬鈴薯	10/1	翌年 1/31	
		神岡	水稻	3/1	6/30	馬鈴薯	10/1	翌年 1/31	
	水稻	潭子	水稻	2/16	6/15	水稻	7/16	11/15	
彰化縣	正期	-	◎	2/16	6/15	◎	7/16	11/15	6/15-7/17
	裡作	裡作 A	◎	3/1	6/30	◎	7/1	10/31	
		裡作 B	◎	3/1	6/30	※	11/1	翌年 2/28	
		裡作 C	◎	7/1	10/31	※	11/1	翌年 2/28	
	洋蔥	-	水稻	2/16	6/15	洋蔥	8/16	12/15	
	大蒜	-	水稻	3/1	6/30	自行復耕蒜頭	10/16	翌年 2/15	
	胡蘿蔔	-	◎	4/1	7/31	胡蘿蔔	10/1	翌年 3/31	
	蕎麥	同年輪作	◎	3/1	6/30	契作蕎麥	10/16	翌年 2/15	
	小麥	同年輪作	◎	4/1	7/31	契作小麥	11/16	翌年 3/15	
	馬鈴薯	-	◎	1/1	4/30	馬鈴薯	7/16	12/15	
	芹菜	1 期+2 期	◎	2/16	6/15	芹菜	9/1	12/31	
	大宗蔬菜	-	自行復耕 甘藍（或青花菜、結 球白菜）	1/1	4/30	自行復耕 甘藍（或青花菜、結 球白菜）	8/1	11/30	
	南投縣	正期	正期 A	◎	2/16	6/15	◎	7/16	
正期 B			◎	3/1	6/30	◎	8/1	11/30	
裡作		裡作 A	◎	3/1	6/30	※	11/1	翌年 2/28	
		裡作 B	◎	7/1	10/31	※	11/1	翌年 2/28	
		裡作 C	◎	3/1	6/30	◎	7/1	10/31	
絲瓜		-	絲瓜	3/1	8/31	◎	9/1	12/31	
草莓		-	草莓	4/1	7/31	◎	9/1	12/31	
		-	◎	4/1	7/31	草莓	9/1	12/31	
雲林縣	正期	-	◎	2/16	6/15	◎	7/16	11/15	6/15-7/15
	裡作	裡作 A	◎	3/1	6/30	◎	7/1	10/31	
		裡作 B	◎	3/1	6/30	※	11/1	翌年 2/28	

		裡作 C	◎	7/1	10/31	※	11/1	翌年 2/28	
	馬鈴薯	-	◎	1/1	4/30	馬鈴薯	7/16	12/15	
	硬質玉米	-	◎	4/16	8/15	契作硬質玉米	8/16	翌年 3/31	
	牛蒡	-	◎	5/1	8/31	牛蒡	10/1	翌年 4/30	
	大宗蔬菜	-	自行復耕 甘藍 (或青花菜、結 球白菜)	1/1	5/31	自行復耕 甘藍 (或青花菜、結 球白菜)	8/1	12/31	
	大蒜	同年輪作 A	◎	5/1	8/31	自行復耕蒜頭	10/1	翌年 4/30	
		同年輪作 B (套作落花生)	◎	6/16	10/15	自行復耕蒜頭	10/16	翌年 4/30	
		隔年輪作 A1	◎	1/1	4/30	◎	5/16	9/15	
		隔年輪作 A2 (2 期早熟稻)	◎	2/16	6/15	水稻	6/16	10/15	
		隔年輪作 B	◎	5/1	8/31	◎	9/1	12/31	
		*前一年申報「隔年輪作 A1 或 A2」者，本年建議配合申報「隔年輪作 B」。							
	青蒜	青蒜 A	◎	3/1	6/30	◎	7/1	10/31	
		青蒜 B	◎	3/1	6/30	自行復耕青蒜	11/1	翌年 2/28	
		青蒜 C	◎	7/1	10/31	自行復耕青蒜	11/1	翌年 2/28	
	小麥	同年輪作	◎	4/1	7/31	契作小麥	11/1	翌年 3/31	
		去年裡作	◎	4/1	7/31	◎	8/1	11/30	
嘉義縣	正期	-	◎	2/16	6/15	◎	7/1	10/31	6/15-7/15
	裡作	裡作 A	◎	3/1	6/30	◎	7/1	10/31	
		裡作 B	◎	3/1	6/30	※	11/1	翌年 2/28	
		裡作 C	◎	7/1	10/31	※	11/1	翌年 2/28	
	小麥	-	◎	4/16	8/15	契作小麥	9/1	翌年 4/15	
	硬質玉米	-	◎	5/1	8/31	契作硬質玉米	9/1	翌年 4/15	
	青割玉米	-	◎	4/16	8/15	契作青割玉米	9/16	翌年 1/15	
	馬鈴薯	馬鈴薯 A	◎	4/16	8/15	馬鈴薯	10/16	2/15	
		馬鈴薯 B	◎	5/1	8/31	馬鈴薯	9/1	翌年 4/30	
馬鈴薯 C		水稻	2/16	6/15	生產環境維護	6/16	10/15		

	洋蔥	-	◎	5/1	8/31	洋蔥	9/1	翌年 4/30	
	牛蒡	-	◎	5/1	8/31	牛蒡	9/1	翌年 4/30	
	越瓜	-	◎	2/16	6/15	越瓜	6/16	10/15	
	蘿蔔	蘿蔔 A	◎	2/16	6/15	蘿蔔	10/1	翌年 1/31	
		蘿蔔 B	◎	2/16	6/15	水稻	6/16	10/15	
	採種 花椰菜	-	◎	5/1	8/31	契作採種蔬菜 (花椰菜)	9/16	翌年 3/31	
	採種用 向日葵	-	◎	2/16	6/30	採種用向日葵	9/16	翌年 1/31	
	番茄	-	◎	5/1	8/31	番茄	9/1	翌年 4/15	
大蒜	-	◎	4/16	8/15	自行復耕蒜頭	9/1	翌 4/15		
嘉義市	正期	-	◎	2/16	6/15	◎	7/1	10/31	6/15-7/15
	硬質玉米	-	◎	5/1	8/31	契作硬質玉米	9/1	翌年 4/15	
臺南市	正期		◎	2/16	6/15	◎	7/1	10/31	6/15-7/15
	硬質玉米	早生種	生產環境維護	3/16	7/15	契作硬質玉米	9/16	翌年 2/15	
		晚生種	生產環境維護	5/16	9/15	契作硬質玉米	9/16	翌年 4/15	
	馬鈴薯		生產環境維護	4/16	8/15	馬鈴薯	9/16	翌年 1/15	
	胡蘿蔔		生產環境維護	4/16	8/15	胡蘿蔔	9/16	翌年 1/15	
	牛蒡		生產環境維護	4/16	8/15	牛蒡	9/16	翌年 1/15	
	小麥		生產環境維護	4/16	8/15	契作小麥	9/16	翌年 1/15	
	草莓		生產環境維護	4/16	8/15	草莓	9/16	翌年 1/15	
	蕎麥		生產環境維護	4/16	8/15	契作蕎麥	9/16	翌年 1/15	
	蔥頭		生產環境維護	4/16	8/15	蔥頭	9/16	翌年 1/15	
	青割玉米		生產環境維護	4/16	8/15	契作青割玉米	9/16	翌年 1/15	
	甘藷		生產環境維護	4/15	8/15	甘藷	9/16	翌年 1/15	
	大蒜		生產環境維護	4/16	8/15	自行復耕蒜頭	9/16	翌年 4/15	
	契作採種 用蔬菜		生產環境維護	4/16	8/15	契作採種蔬菜 (花椰菜)	9/16	翌年 4/15	
高雄市	正期	正期 A	◎	1/1	4/30	◎	5/16	9/15	6/1-6/30
		正期 B	◎	1/16	5/15	◎	5/16	9/15	

		正期 C	◎	1/21	5/20	◎	5/21	9/20	
		正期 D	◎	2/1	5/31	◎	6/1	9/30	
	裡作	裡作 A	◎	1/16	5/15	※	9/16	翌年 1/15	
		裡作 B	◎	1/21	5/20	※	9/21	翌年 1/20	
		裡作 C	◎	2/1	5/31	※	10/1	翌年 1/31	
	番茄	番茄 A	生產環境維護	6/1	9/30	番茄	11/1	翌年 2/28	
		番茄 B	生產環境維護	5/1	8/30	番茄	9/1	12/31	
		番茄 C	生產環境維護	3/1	6/30	番茄	10/1	翌年 1/31	
	菱角	-	水稻	1/16	5/15	菱角	7/1	10/31	
	屏東縣	正期	正期 A	◎	2/1	5/31	◎	6/1	
正期		正期 B	◎	1/16	5/15	◎	5/16	9/15	
正期		正期 C	◎	2/1	5/31	◎	6/16	10/15	
正期		正期 D	◎	2/1	5/31	◎	7/1	10/31	
正期		正期 E	◎	1/21	5/20	◎	5/21	9/20	
黑豆		-	◎	2/1	5/31	契作大豆	9/1	12/31	
胡麻		-	◎	2/1	5/31	契作胡麻	9/1	12/31	
洋蔥		洋蔥 A	◎	6/1	9/30	洋蔥	11/1	翌年 3/15	
		洋蔥 B	◎	7/1	10/31	洋蔥	11/1	翌年 3/15	
毛豆		-	自行復耕毛豆	1/1	4/30	自行復耕毛豆	9/1	12/31	
紅豆		-	自行復耕水稻	2/1	5/31	自行復耕紅豆	9/1	12/31	
宜蘭縣	正期	-	水稻	3/1	6/30	生產環境維護	8/1	11/30	7/1-7/31
	轉作	-	※	3/1	6/30	※	8/1	12/31	
花蓮縣	正期	正期 A	◎	2/1	5/31	◎	8/1	11/30	7/1-7/31
		正期 B	◎	3/1	6/30	◎	8/1	11/30	
		正期 C	◎	2/16	6/15	◎	7/16	11/15	
	裡作	裡作 A	◎	3/1	6/30	◎	7/1	10/31	
		裡作 B	◎	3/1	6/30	※	11/1	翌年 2/28	
		裡作 C	◎	7/1	10/31	※	11/1	翌年 2/28	
	落花生	落花生 A	落花生	3/1	7/15	生產環境維護	8/1	11/30	
		落花生 B	落花生	2/1	5/31	◎	8/1	11/30	

	牧草	牧草 A	契作牧草	3/1	6/30	契作牧草	8/1	11/30	
		牧草 B	契作牧草	2/1	6/30	契作牧草	7/1	12/31	
	西瓜	-	西瓜	2/1	5/31	西瓜	7/1	10/31	
	大豆	大豆 A	契作大豆	2/1	5/31	契作大豆	8/1	11/30	
		大豆 B	契作大豆	3/1	7/31	契作大豆	8/1	12/31	
		大豆 C	契作大豆	2/16	6/15	契作大豆	8/1	11/30	
	蕎麥	蕎麥 A	水稻	3/1	6/30	契作蕎麥	11/1	翌年 2/28	
		蕎麥 B	水稻	7/1	10/31	契作蕎麥	11/1	翌年 2/28	
		蕎麥 C	契作蕎麥	3/1	7/15	契作蕎麥	11/1	翌年 2/28	
	南瓜	南瓜	南瓜	2/16	6/15	生產環境維護	8/1	11/30	
		東昇南瓜	生產環境維護	2/16	6/30	南瓜	10/1	翌年 1/31	
	水稻	-	水稻	2/16	6/30	生產環境維護	8/1	11/30	
食用玉米	-	食用玉米	2/16	6/15	生產環境維護	8/1	11/30		
臺東縣	正期	正期 A	◎	2/1	5/31	◎	8/1	11/30	7/1-7/31
		正期 B	◎	2/16	6/15	◎	8/1	11/30	
		正期 C	◎	3/1	6/30	◎	8/1	11/30	
	裡作	裡作 A	◎	3/1	6/30	◎	7/1	10/31	
		裡作 B	◎	3/1	6/30	※	11/1	翌年 2/28	
		裡作 C	◎	7/1	10/31	※	11/1	翌年 2/28	
	蕎麥	-	生產環境維護	3/16	7/15	契作蕎麥	11/1	翌年 2/28	
	洛神葵	-	生產環境維護	1/1	4/30	洛神葵	5/1	11/30	
紅藜	-	生產環境維護	5/1	8/31	紅藜	10/1	翌年 1/31		
澎湖縣	正期	-	◎	1/1	6/30	◎	7/1	12/31	7/1-7/31
金門縣	正期	-	◎	2/16	6/15	◎	7/1	10/31	6/1-6/30

註：

- ◎：預設空白，得任選轉（契）作、稻作、生產環境維護及自行復耕種植登記。
- ※：預設空白，得任選轉（契）作及自行復耕種植登記，但不得申報公糧或生產環境維護。

3. 生產環境維護：預設青皮豆；水稻：預設繳交公糧稻穀，得自行調整。

4. 已指定作物品項者，則由系統自動帶入。

5. 申報規則：

(1) 同一田區全年以申報 2 次耕作措施為上限，可參考上表或自行規劃耕作期程申報。

(2) 耕作措施應包含「耕作期間」及「耕作項目」，耕作期間起始日應為當年度各月 1 日、11 日、16 日或 21 日，結束日為當年度或翌年各月 10 日、15 日、20 日或最後一日，且須為連續 4 個月以上，不同耕作措施之耕作期間不得重疊。

(3) 生產環境維護措施每年限申報 1 次且不得跨年度，其餘措施之耕作期間得跨年度。

(4) 申報繳交公糧稻穀措施者，應敘明繳穀期別，且耕作期間不得跨年度，耕作期間結束日亦不得逾繳穀地該期作公糧經收截止期限，並應於經收截止期限前完成繳穀事宜。

(5) 與農會契作硬質玉米之耕作期間，不得超過農會規劃之收購截止日。